

1, 単元名 「仲間の入り方」

2, 本時のねらい

仲間に入れてもらえたときの心地よさを味わうことを通して、どうしたら気持ちよく仲間に入れるのかを体験し、仲間と活動する楽しさを味わうことができる。

3, 本時指導の考え方

本研究室では、人権感覚を身につける子どもを育成するために、自他を尊重したコミュニケーションを高める授業づくりはどうかを重点課題として研究を進めている。

本学級の子ども達はこれまでに、他者の話を上手に聴く技能、仲間に誘う技能について学習してきている。他者の話を上手に聴く技能では、①話す人を見る。②やっていることをやめる。③うなづく。④あいづちをうつ。⑤最後まで聴く。という5つの聴き方をすれば、自分に必要な情報を得ることができ、他者や自分を気持ちよくさせることができることを学習している。仲間に誘う技能では、①相手に近づく。②相手をきちんと見る。③聞こえる声で言う。④笑顔で言う。という4つを、心を伝える話し方とし、自分から他者に働きかけることが大切ということを理解することができた。

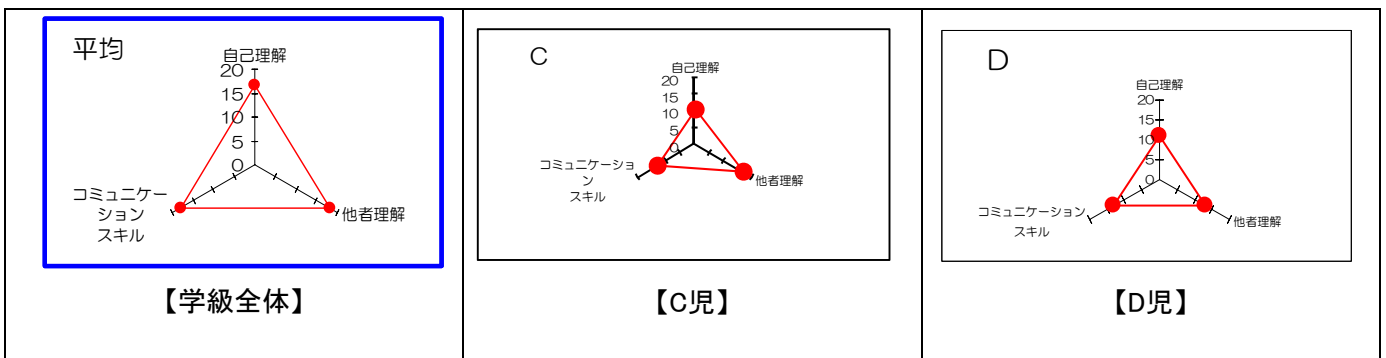
そこで本時では、仲間に入れてもらえたときの心地よさを味わうことを通して、どうしたら気持ちよく仲間に入れるのかを体験し、仲間と活動する楽しさを味わうことをねらい、学習を展開していく。

まず、仲間に入るためには自分から行動する必要があることを気づかせるために、絵を提示し、話し手の言葉や行動を考えさせ、発表し練習してみる。

次に、「あなぐまゲーム」を行う。その時、自分から他者に働きかけることを確認し、定着を図る。その際、最初のグループ分けの段階で活動に入れない子もいると予想される。その子ども達には、次の活動が「共同絵画」であることを伝え、活動への意欲を持たせる。その後、仲間と一緒に活動する楽しさを味わうために、「共同絵画」を行う。

最後に、本時の活動をふり返り、これからの自分の行動について考えさせるために、「今日の学習で」を書かせる。文章にするのが苦手な子については、本時で行った2つの活動についての自分の関わりをスマイルマークで表現させる。

本学級では、2人の児童を中心にすえて研究を進めている。2人とも自己認識とコミュニケーションの項目が低いことが共通している。D児は、みんなで活動する時に悪口を言ったり相手をからかったりと、場の雰囲気壊す行動をとることがよくある。怒られたときにも、なぜ悪かったのかをふり返ることができず、次の行動につなげることができない。授業中発表はよくするが、人の意見はあまり聞かず、手遊びをしたり本を読んだりして自分勝手な行動をとることがよくある。C児は、自分の気持ちがのらないと活動に取り組むことがなく、じっとしていることがよく見られる。自分の気持ちを言語に表して伝えることが苦手で、友達に話しかけられても返事をしなかったり、一緒に活動することができずに孤立することがよくある。このような2人に集団の中で活動することのよさを味わわせるとともに、自他を尊重したコミュニケーションを身につけさせ、学校生活のあらゆる場面で活用していくことができれば、コミュニケーションはもとより自己理解が高まっていくと考える。



#### 4, 本時の展開

学習活動と内容	活動上の留意点
<p>1, 前時学習を想起し、めあてをつかむ。            (1)めあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             きもちよくなかまに入る方法を考え、やってみよう。           </div> <p>2, 仲間に入るために必要な事を知り、活動する。            (1) 絵を見てどのように行動したらよいか考え、発表する。</p> <p>(2) 代表に実際にさせる。</p> <p>(3) あなぐまゲームを行い、定着を図る。</p> <p>3, 3～4人組で「共同絵画」を行い、1枚の絵を完成させる。            (1) 説明を聞く。</p> <p>(2) 活動する。</p> <p>4, 活動をふり返る。            ①仲間に入る言葉かけをして、どんな気持ちか考える。            ②仲間と一緒に活動してどんな気持ちか考える。            ③「今日の学習で」を書く。</p>	<p>※みんなが嫌な気持ちにならずに一緒に活動することを確認する。</p> <p>※「心を伝える話し方」を想起させる。            ・相手に近づく。            ・相手をきちんと見る。            ・聞こえる声で言う。            ・笑顔で言う。</p> <p>※よかったところ、もう少しこうすればよくなるところを</p> <p>※あなぐまゲームで最初に組んだグループで行う。</p> <p>※これからの行動の中で頑張ることを書かせる。</p>